常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

爽快の味…
特選
なべやき
やぶそば
そよむら
常磐市東町 電374

夕刊（日曜、祭日、休刊）
常磐毎日新聞
（昭和30年1月22日 第三種郵便物認可）
（一） 昭和30年10月19日 第1632号（水曜日）

要求通られば紹介拒否 労務者を募っても強行

平職安 希望者を募つても強行

対立する両者の主張

平職安管内の特別失業対策事業はいよいよ二十一日から新川河川工事現場を皮切りに道路河川改良新設工事など七十八所延二十七万の労務者が就労することになつたが、十八日午後二時自由労務者組合幹部三十五名、オブザバーとして高萩邦男、金田亮県議、勿来地区労協幹部などが平職安に押しかけ「特失事業は我々の生活権をおびやかすものだ」と喰いさがり▽強制紹介するな、▽作業量に対する賃金を明示して紹介しろ等七項目について申入を行つた、これに対し職安側では職安法の原則通り強制紹介はしない但し日雇適格者の条件として適職がないため一時七万のような日雇的仕事でも良いからと云う条件付で就労させたもので、他の民間事業に適職があれば紹介することになつている、特別失対への紹介を拒否する態勢を固めの態度をゆずらず物別れの型となつたが、労務者側ではこの要求が入れられない場合は、更に波状攻勢を続けているので成行きは注目される、なお職安側では労務者側が紹介拒否も予定通りやり遂げると強硬方針を示しているので一波らんは必至とみられている。

平職安加藤所長談

こんどの特失事業は、最低男二百八十円、女二百十円で一般失対事業よりも条件が良い。仕事の過重と云う点で反対がある事と思うが仕事がきつい場合には事業主体である業者と本職の土工ではないから考慮するよう話合つて善処するが、特失事業の性格は法律で総予算、延人員の枠が決つているので千人使用するところを八百人で切上げてかけると云うようなことは出来ないのでその点心配はないと思う。
また労務者の方とも二十一日か二十二日にもう一度会見して話合いたい。最悪の場合は希望者を募つても予定通り実施する。

組合側野島輝明氏談

こんどの特失は一般公共事業の性格が失なつており七項目の要求を拒否された場合は二十一日の紹介は全面的に拒否する、また二十四日は労働省に特失反対の陳情書を出すため上京する。

高萩邦男県議談

この問題は県議会の常任委員会でもんだもので国庫から来る補助金二億四千万円（五分の四）の予算も二十一億の赤字財政に悩む県が県職員の首切り防止、殺職員の遅払に当てたので県債営工事が出来ないので穴うめのため県債発行の形式で一般土木業者に請負せたところに問題がありとの点十九日の委員会で追求する。

暴行二人組捕る

内郷

内郷署は十八日夕、同市内失対土工管野正一（三五）、遊藤義夫（三四）、小室良一（三八）の三人を暴行の疑いで捕まえた。
十八日午後五時ごろ同市綴町労災病院前の広映食堂に三人が入をたづねて来た際そこに居あわせた常磐炭砿の古瀬某さんに因縁をつけこぶしで殴打したあげくふんだりけつたりの乱暴を働いたもの。
疑いで逮捕、身柄を平署に送つた調べによると少年某は同日午後一時ごろ四倉港にて泊中の四倉町新町鈴木五郎さん所有サンマ船明神丸に忍びこみ同船所有のゴムカツパ、ゴム手袋など時五百九十六万九十二百円であるが売上げは場内よりも場外が三百八十二万八千八百増の数字を示している。穴としては三日目一レース2—4四千八百五十円、五レース4—2五千二百九十円など中穴が続出した。なお後節は二十二、三四の三日間開かれる。

片割れも少年

内町小の強盗手配

「昨報」内郷市内町小学校の強盗事件は神奈川署に逮捕された平県県船橋市生れ住居不定無職少年（一九）の自供で一応解決の見通しがついたもようであるが、さらに十九日に至り同少年の自供から共犯者の氏名が捜査線上に浮かびあがつて来た。
共犯者は茨城県日立市生れ住居不定無職少年（一九）でこれが平地方の地理にくわしく一定の職を持たぬところから全国をまたにかけて数件の強窃盗を働いていたものらしく、二人とも幼いときからその道の強かもので少年感化院や少年刑務所で育つた経歴をもつている、また、未逮捕の少年が再び平地方に舞いもどつた形跡があるとも伝えられている。

氷會社燒く

磐城

磐城市栄町朝日製氷会社（社長堀朝治氏）第二工場二階の冷凍室から発火し、同時半頃磐城署で原因を調べたところ六十四坪を焼いて同夜十一時ごろ鎮火した。
住所不定漁夫某（七）を窃盗の疑いで逮捕、身柄を平署に送つた調べによると少年某は同日午後一時ごろ四倉港にて泊中の四倉町新町鈴木五郎さん所有サンマ船明神丸に忍びこみ同船所有のゴムカツパ、ゴム手袋など時

船荒し捕る

四倉警部補派出所では十八日午後五時ごろ群馬県桐生市天神町生れ住所不定漁夫少年某（七）を窃盗の疑いで逮捕、身柄を平署に送つた調べによると少年某は同日午後一時ごろ四倉港にて泊中の四倉町新町鈴木五郎さん所有サンマ船明神丸に忍びこみ同船所有のゴムカツパ、ゴム手袋など時

平競輪売上げ

十月平競輪前節は十五、六、七の三日間開催された。総売上は一千

会と催し

▽ミス農村の平、石城、双相地方の入賞者表彰式は二十七日午前十時から平市公民館で行う
▽平市公民館運営審議会では二十一日午後二時から公民館で十月定例会を開き次の議題について協議する。
▽成人式実施計画について
▽地域活動委員会の反省と指導育成について
▽常磐市内小、中学校の冬休みの入学者表彰式は二十七日午前十時から平市公民館で行う
▽平市公民館運営審議会では二十一日午後二時から公民館で十月定例会を開き次の議題について協議する。
▽成人式実施計画について
▽地域活動委員会の反省と指導育成について
▽常磐市内小、中学校の冬休みの友の編集委員会は二十八日湯本一小校で開く、各学月の委員三名づゝが出席、小学校十八名、中学校九名。
▽常磐市小中学校では二十六日湯本一小に図画、習字の優秀作品を展示、合わせて作品の批評、鑑賞研究会を開く、なお当日は平第六小校長谷川校長が習字、同じく平三中の菱沼校長が図画の作品について批評結果を発表する。
▽常磐市第二小学校の四年生百六十名は廿一日日本専売公社小名浜工場を見学「社会」の勉強をする
▽小川町交通安全協会主催の小川小校、小玉小校学芸による交通安全弁論大会は二十二日午後十二時三十分から小川駅前で開催する。
▽常磐市第二小学校の発表教諭四名は二十一、二の二日間に亘り、福島市第一小学校と本宮小学校の保健活動状況を視察するため二十日に出張する。
▽常磐市第三小学校の四年生百六十名は廿一日日本専売公社小名浜工場を見学「社会」の勉強をする
▽小川町交通安全協会主催の小川小校、小玉小校学芸による交通安全弁論大会は二十二日午後十二時三十分から小川駅前で開催する。

炭礦柔道大会

二十三日平工体育館

炭砿従業員の身心鍛錬と柔道の普及を図るための東部炭砿柔道連盟＝会長松本栄一氏＝主催の第三回東部炭砿柔道大会は二十三日午前九時から平工体育館に選手百八十名が参加して開く
試合は鉱業所対抗団体と個人選手権に別れて行われるが団体戦は初段から五段までの各一名、計五名編成のA級十五チームと三段一名、二、初段各二名、計五名編成のB級十五チームで行われる。また個人戦は四段以上二、三段、初段、段外の四階で行われる。

急行に乗りそこね負傷

急行列車に飛び乗つた老婆が乗りそこねて二十米ばかりひきづられる事件が平駅であり危険な飛び乗りに無言の警告となつた。
十八日午後三時五十八分平駅発の上り急行二〇二列車が同駅を定時発車し始めた際、ホームで水を飲んでいた老婆＝六十才前後＝が急ぎもどつて乗ろうとしたが、スピードを増したため恩うようにのれず、デツキにつかまつて五、六歩あるいていたがつまづいて転倒になつたまゝホームの上をひきづられたというもの、幸い駅員の制止で列車は急停車したが全身真赤になるほどのすり傷を負つた。

足場から転落して危篤

十八日午後一時ごろ日本水素鹿島組鹿殿現場で作業中の塗装工宇佐見清さん（三七）は雨のためあやまつて足場からすべり、十五尺下のコンクリートに頭を強打して意識不明、日水小名浜病院に担ぎ込んだが生命危篤。

水鉄、佐藤さんを表彰

平鉄看護婦養成所生徒佐藤京子さんは、この程水戸鉄道管理局長川又久夫氏から感謝状が贈られた。これは去る四、五の二カ月に亘つて実施した旅客サービス向上運動に際して特に駅舎の清掃美化に絶大な協力をしたもの

小学生はねられ負傷

十八日午前七時五十分ごろ好間村北好間字三反田地内村道を友人数名と登校中の同村上ノ原炭砿夫橋本晃さんの三男勝美ちゃん（一〇）＝好間小三年＝は小田炭砿に向け疾走中の磐城市小屋内鮮魚商所有の三輪車＝運転手魚津清二九＝にふれ左足に全治十日間の擦過傷を負つた。

平猟友会で射撃会

狩猟解禁日をひかえ愛好家の技術向上を図るため石城望気銃会では二十三日午前九時半から平市飯野支所裏磐城射撃場で射撃会を開く参加者は約四百名。

天気予報

（今晩）北よりの風曇一時小雨の降ることもある
（明日）より寄の風曇一時晴天気（海上）今晩は多少風波あり明日は風波が高くなつてきましよう

品質本位
万年印のゴム草履
万年印ゴム長靴
代理店
横山商店
平市三町
TEL94

相馬印
地下足袋
長靴
運動靴
本店
袋屋

新会長に片寄氏

五丁目青年会

平市五丁目青年会定時総会は十一日午後一時から開き次の通り役員を決定した。
会長片寄昭三、副会長山部正信、大内洋一、会計大竹勝雄、庶務阿部留一郎、御前会長滝口勝久氏は勤続十年を務め平市長より表彰された。

1500円お買上 招待券呈上
100円お買上 補助券呈上
ご招待!!
★公演 11月5日★
★平市公会堂★
専門店会 平

秋冬物銘仙
御婚礼衣裳
七五三祝着
仙台屋呉服店
平市一丁目 電一一七番

面白いほど
よく食べて
よく捕れる
ねずみの水爆
あこう
平市銀座街 TEL44

秋から冬の
新型ハンドバック
豊富取揃
平駅前
いづみや

純毛のシーズンを迎えて
品質本位の
スーツ地・オーバー地
数百点とり揃えました
末代まであきの来ない
最高品のみです
服地専門店
マルエ
銀座 TEL 265

ニユースタイル……
生れるかげに……
ダイヤモンド毛糸あり…
ハシモトヤ糸店
平市銀座街 電一四

清元「津山の月」
〝平をどり〟稽古場より

夜の部の最初の出し物は清元「津山の月」である。この作品は大正十三年の四月に岡山市主催の博覧会に岡市出身の本山荻舟氏が、岡山にちなんで書おろしたもので、曲は清元梅吉の作、初演は地方で演じられたものだが、その後都市の舞踊会でも盛んに上演されるようになつたのは異例のことだと伝えられる。この作品には、まだ決つた型は出来ていないので、名流とも異つた趣向で踊られている。今回も花柳寿代蔵師が、新らしい構想によつて振りつけて上演されるので期待される一つである。

踊り解説

〝名古屋山三〟は一の槍〟と称せられたほどのやりの名手でしたが、主君の死後浪人し京都に出て出雲のお国と一緒になり、自分も舞台に出たり、お国の演出にも大いに智恵をかしたとも言われております。その山三が再び侍に戻つて津山藩に奉公します。この踊りは、お国がはるばる旅を続けて月のかがやく津山の山道にさしかゝるところから始まつて、山三との出逢つた二人のクドキから華やかなやりの踊りとなつて舞台狭しと踊り廻る。

立方（踊り）は名古屋山三が「鈴代」出雲のお国が「小紅」という顔ぶれ、唄は小南、メ子、さと子、小桜、おもちやなど美妓連、三味線は清元松之助、寿美子、駒吉、おちやら（上調子の皆さんである）清元の稽古場のぞきを終つてこんどは長唄稽古場に廻つてみた、長唄稽古場にあてられている仲家さんの二階座敷の八畳と六畳の二間をぶち通して猛稽古の真最中である。

平五小PTAで奉仕

杵屋十茂代師と東京からわざわざ応援に来た杵屋和敏師匠とが三味と唄で、名取りの清美姐さんや駒吉さんそれに新らたに名取りになつた「おちやら」こと杵屋十茂敏さん達が中心となつて十数名がそれはそれは真剣な顔付きで「鏡獅子」は花柳師匠の話のなかにもあつたように今回の出し物の中の大物である

（続）

平第五小学校PTAでは同校の校庭開放が子供達の遊ぎに危険であることから会長以下三十余名が労力を奉仕して高サ一メートル三十のサクをめぐらし、学校当局から感謝されている。

戦後の最少記録
炭礦災害 昨年の二割五分減

「災害減少運動三カ年計画」の二年目を迎えた常磐炭田地区の炭礦災害は運動が功を奏し急激に減少しておりこのまゝ順調に進めば今年の災害は戦後最も少なくなるものと見られ冬の災害期を迎えても大丈夫と炭礦関係者を安心させている—

東京鉱山保安監督部平支部の調べによる一月から八月までに発生した常磐炭田地区の災害発生件数は昨年同期を二割五分以上も大幅に下廻る三千五百十五件死亡罹傷者は三千七百一名と戦後のうちで最も少なくなつている、災害の少なくなつたのは出炭よく圧などで生産が減り採炭、運搬などに無理をしなくなつたためと昨年から行われている災害減少運動が功を奏したためと見られる災害の多い場所は坑内で三千百一件となつており坑外は僅に四百十四件、災害の原因は坑内による場合は落盤、機械など道具によるもの、運搬、坑外による場合は機械など道具によるものがほとんどである。

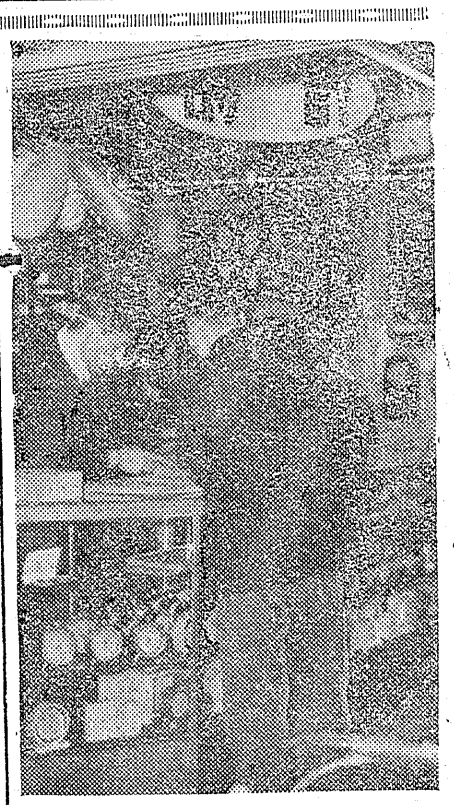
月別によると一月から四月までの冬期間が多く少ない月は「保安週間」など災害防止啓蒙行事の多い七月で三百九十六名である、一方死亡罹傷別に見ると罹傷者は二割減の二千四百六十六名、重傷者は二割五分減の千二百三名といずれも減つているが死亡者は昨年同期は二十三名と減つていたが急激に四割の三十二名に増えている、これは去る六月十一日午後四時ころ常磐炭礦鹿島坑に発生した落盤事故で死亡者が六名も出たためと見られる、このほか好間にも出水事故が発生したが発見が早くことなきを得ている。

奇篤な老人

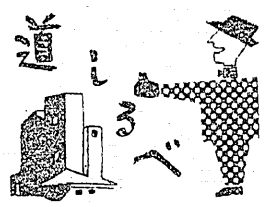
去る十五日午前十時ころ四倉警部補派出所に年老いた元気の良いおじいさんが訪づれ自宅前で財布を拾つたからと届け出た、調べによると四倉町本町二四八無職谷平伊佐次さん（七五）で財布は茶色ナイロン二ツ折りのものの中には現金千八百円と熊野と云う印鑑が入つて居り同所ではきとくな人心だと感謝してる

▽先生が神様と呼ばれ尊敬されたのは昔のこと今は学童の友人として教育が行われているが友人教育も最近はとんな結果を生んで先生を喫げかせている。

▽今年四月の異動で平第一小学校六年担当を兼務することになつた教委石城出張所の主事先生とのほど生徒の習字試験を行い二学童の



苦難の道を越えて
―感謝で貫いた喜びの店―



……（9）……

今晩ラジオ

NHK（第一）

6、00　シンフン音楽劇
6、25　オテナの塔
6、45　福島新地図
7、15　録音ニュース
7、30　即興劇場
8、00　落語　歌謡漫談
9、15　シンフオニー　ホール
10、15　新しい道
10、40　喫演室

ラジオ福島

6、05　空の向うに　何がある
6、15　スイート　コンサート
6、25　児童劇　リボンの騎士
6、40　父を訪ねて　一万キロ
7、10　録音ニュース
7、15　連続ドラマ　新選組
7、30　ユーモア千一夜
8、00　ロート物まねコンクール
8、40　浪花一代男
9、00　明色トニーシヨウ
9、30　角家演芸会
10、05　名作アルバム
10、25　夜の希望音楽会
11、05　浪曲名調アルバム

今晩の映書

㊥平　館　夜の部　六時三〇分
花ひらく　女大学
（二十五日まで）（電四六六）

㊥ひかり座　夜の部　六時三九分
黒い砂子　サンタフエへの道
（廿四まで）（電一三三八）

㊥衆楽館　夜の部　六時三〇分
黒徳警官　太鼓の響き
（二十五日まで）（電四七〇）

㊥世界館　夜の部　六時三一分
新平家物語　くちづけ
（二十五日まで）（電五八）

㊥民　劇　夜の部　六時五六分
モガンボ　第二の機会
（十九日まで）（電一三二二）

㊥東映劇場　夜の部　七時〇〇分
弓張月　一部　織出信長
（二十五日まで）（電六五）

㊥四倉町海盛座　夜の部　七時
銀座の女　旗本やくざ
（二十三日まで）（電二四二）

菓銘 六段最取中 平凡

安全…衛生…経済的な
電気　煖房器
一流メーカー各種豊富
古山電氣
平二　TEL972

求む　男女店員　履歴書持参　本人面談

秋の味覚
寿のみしま
ゆの次 ☎915

秋の ホルモン洋食
レバーシチュー
（肝臓のシチュー）百円
コーヒーと洋食
サニー
出前、平TEL1106

秋の栄養は
食肉より
緑屋本店
衛生完備
品質本位の
平市一丁目　電五三九

11月1日
11月25日
豪華な十場面

太閤と會呂利新左衛門
水戸黄門記
いなばの白兎（童話）
養老の滝の孝子
千本桜道行狐忠信
一寸法師おわんの舟の旅
神崎東下り
忠臣蔵道行
サルカニ合戦
カチカチ山

反物當選福引券付
前賣發賣中
☆前賣券は五十圓☆
前売入場券をお早くお求め下さい
團体割引申込受付
平市　磐陽菊花會　三和新報社

監督 キヤロル・リード
死か脱出か？降りつむ雪を紅に染めて
世界二十六ケ国語に翻訳紹介されたピユーリツツアー賞に輝くアーサーミラー原作の感動篇
セールスマンの死
ジエームス・メースン
ロバート・ニユートン
報復者は殺せ
20日―24日
民劇
主演 フレドリック・マーチ